

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

部局名	市民福祉部	部局長名	中川 清
-----	-------	------	------

部局内の 経営資源	当初予算	442.9 億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
180人		170人	350人	

<p>①部局の使命 (組織の存在価値)</p>	<p>薩摩川内市地域福祉計画(平成19年3月策定)の基本理念『すべての市民が住み慣れた地域で、お互いに支え合い安心して健やかに暮らせるまちづくり』を目指し、部内外との連携強化により事業を実施することである。</p> <p>また、誰もが快適な生活を維持し安心して暮らせるまちづくりを目指し、自然との共生、環境への負荷の少ない循環型社会を構築することである。</p>	<p>②組織目標像</p> <p>【施策の目標像】</p> <p><市民福祉部門></p> <ol style="list-style-type: none"> 民生委員、健やか支援アドバイザー、民間事業者及び市役所をはじめ各行政機関との連携により、要支援者の把握・支援・相談体制が充実されている。 地区コミュニティ協議会と協働して介護予防事業を実施し、市民の参加により、健やかに暮らせる地域づくりが確立されている。 保育所・放課後児童クラブの整備、その他子育て支援が進められ、子どもを産み育てやすい環境が充実されている。 障害者(児)への福祉サービスが充実され、障害者の社会参加が促進されている。 健康づくりへの意識が向上され、国民健康保険事業・介護保険事業は健全に運営され、医療体制も充実されている。 戸籍・住民異動の正確で迅速な処理と身近なところで証明書発行ができています。 <p><環境部門></p> <ol style="list-style-type: none"> 環境保全の体制が確立している。 ごみ減量化、リサイクル推進の意識が根づいている。 一般廃棄物処理施設が整備され適正処理されている。 <p>【組織の目標像】</p> <ol style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりが、市民からの問合せ・申込・相談に対して親切・的確に対応でき、また、課内の応援体制ができています。 地域福祉の推進団体である市社会福祉協議会をはじめ民生
-----------------------------	---	---

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

			<p>委員や関係協力団体（者）と連携が取れ、問題が発生した場合には迅速に対応できる組織。</p> <p>(3) 少子高齢化の進展と限られた財源・職員数の中で、より効率・効果的な事業の企画立案と運営、そして、市民に分かりやすい周知啓発（広報充実）ができる組織。</p> <p>(4) 市民・事業者・地域及び関係団体と連携がとれている。</p> <p>(5) 市民のニーズにスピーディかつ的確に対応できる組織</p>
--	--	--	--

平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標（めざそう値）	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況（年度中間）	⑧年度末の達成状況
健康増進の推進 【市民健康課】 【保険年金課】	(1) 予防接種の推進 ・子宮頸がん、小児用肺炎球菌・ヒブワクチンの接種率 70%を目標とする。	① 接種料全額助成（年齢制限有） ② 広報紙、チラシ、ポスター等による広報	○ 広報等を実施している。 接種率（H23.8.31.現在）は、 子宮頸がん 40.8%、小児肺炎球菌 21.0%、ヒブ 19.4%	○ ・広報紙の掲載や子宮頸がん予防接種対象者全員にお知らせ文書、ヒブ・小児用肺炎球菌未接種者にハガキを郵送した。 ・接種率は、子宮頸がん 77.6%、小児肺炎球菌 47.6%、ヒブ 41.5%（H24.3.1現在）
	(2) がん検診の推進 ・がん検診の受診率 30%を目標とする。	① 乳がん検診の対象年齢の拡大（30歳から対象） ② 1年生検診の実施 ③ 女性特有のがん検診事業の実施 ④ 広報紙、チラシ、ポスター等による広報	○ 広報等を実施している。 受診率は、年度末にわかる。	○ ・①～④を実施した。 ・乳がん検診については脱漏検診も実施した。 ・受診率はほぼ横ばいで、目標値の 30%には達しなかった。（30代の乳がん検診については市独自であるため、受診者数は受診率には反映されない。）
	(3) 高齢者への各種支援 ・介護予防ボランティア事業の推進	① ボランティア活動登録者へ研修会の実施による活動推進 ② ボランティア活動受入事業所	○ 事業を推進している。 有効ポイントは、33万P。 （H22は、12万P）	○ ・登録者への研修会、受け入れ事業所への説明会を実施し、事業を推進した。

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	・ボランティア活動の有効ポイント数 500,000 P の達成	の活動内容の充実による受入の拡大				・H23 有効ポイントは、33万1千ポイント。
	(4) 特定健診 (40～74 歳) の受診率向上 ・23 年度：50%以上 (20 年度：30.6%、21 年度：32.3%)	① 受診券発行時のチラシ同封 ② 受託医療機関の拡大 ③ 情報提供事業の実施 ④ 地区コミへの協力依頼 ⑤ 市民健康課と連携による制度の周知広報 ⑥ 未受診者への受診勧奨通知：9 月実施 ⑦ 戸別訪問受診勧奨：4～10 月	○ ○ ○ ○ ○ ○	① 4・6月発送済み ② さつま町・いちき串木野市・鹿児島市85機関へ拡大 ③ 実施済み ④ コミ協会長会議協力依頼 ⑤ がん検診との合同チラシ作製。5・10 月広報紙掲載 ⑥ 10・1 月実施予定 ⑦ 委託により実施中	○ ○ ○ ○ ○ ○	① 4・6月発送済み ② さつま町・いちき串木野市・鹿児島市85機関へ拡大 ③ 実施済み ④ コミ協会長会議協力依頼済み ⑤ がん検診との合同チラシ作製。5・10 月広報紙掲載済み ⑥ 10 月・1 月実施済み ⑦ 実施済み
	(5) 長寿健診 (75 歳以上) の受診率向上 ・23 年度：30%以上 (20 年度：24.4%、21 年度：29.5%、22 年度：29.2%)	① 受診券発行時のチラシ同封 ② 対象外の者の掘り起こし ③ 受託医療機関の拡大 ④ 地区コミへの協力依頼 ⑤ 市民健康課と連携による制度の周知広報	○ ○ ○ ○ ○	① 4・6月発送済み ② 治療中の者を除外し発送 ③ さつま町・いちき串木野市・鹿児島市85機関へ拡大 ④ コミ協会長会議協力依頼 ⑤ がん検診との合同チラシ作製	○ ○ ○ ○ ○	① 4・6月発送済み ② 治療中の者を除外し発送 ③ さつま町・いちき串木野市・鹿児島市85機関へ拡大 ④ コミ協会長会議協力依頼済み ⑤ がん検診との合同チラシ作製
母子保健事業の充実 【市民健康課】	(1) 母子保健事業の推進 ・乳幼児健診の受診率 95% を目標とする。 ・こんにちは赤ちゃん事業の推進	① 乳幼児健診 ・未受診者への受診勧奨 ・受診勧奨後の未受診者へ保健師等の訪問	○	事業を推進している。 受診率及び実施率は、年度末にわかる。	○	① 脱漏者への通知を 2 回実施、未受診者へは担当保健師より文書・電話・家庭訪問にて受診勧奨・状況把

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	訪問実施率95%を目標とする。	② 母子保健推進員の活動推進		○ 握を実施した。 ② 年3回研修会実施し活動を推進した。 (受診率及び実施率は3月末実績にて算出予定。)
救急医療体制の維持・充実、甑島地域医療体制の維持 【地域医療対策課】	(1) 救急医療・小児科産科救急体制の充実及び医療体制の安定的な運営	① 研究会・連絡会の開催(年1回以上開催する。) ② 住民受療意識の啓発(チラシの配付及び広報紙への掲載を1回以上行う。) ③ 広域的支援体制の調査研究 ④ ドクターヘリ運行体制の調査研究	○ ① 未開催 (開催の要望なし) ② 広報紙に適正受診啓発記事掲載(H23.9.10号) ③ 国・県事業の実施に関し広域的支援を要望(H23.8) ④ ドクターヘリ運行開始(H23.12～)	○ ① 未開催 (開催の要望なし) ○ ② 広報紙に適正受診啓発記事掲載 (H23.9.10号) 広報紙に適正受診啓発チラシはさみ込み (H24.3.25号) ○ ③ 国・県事業の実施に関し広域的支援を要望 (H23.8) 県(川薩保健所)主催による小児・産科医療圏域関係市町会議の開催 (H23.11.21) ○ ④ ドクターヘリ運行開始 (H23.12.26～)
	(2) 甑島地域医療体制の安定的な運営	① 甑島地域診療所の管理運営方針の研究 ② 甑島地域医療体制の充実	○ ① 下甑島地域における医療体制のあり方検討 (H23.9) ② 上甑診療所に常勤医師を確保(H23.7.1～)	○ ① 下甑島地域における医療体制のあり方検討 (H23.9) ○ ② 上甑診療所に常勤医師を確保(H23.7.1～) 上甑診療所での入院診療の再開予定 (H24.4～)

平成23年度

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

	(3) 医療従事者等の確保	① 医師確保、偏在解消の要望	○	① 北薩地域行政懇話会要	○	① 北薩地域行政懇話会要
		② 奨学資金の貸与(平成23年5月までに広報紙で募集掲載を行う。) ③ 募集活動の実施		望 (H23.9) ② 奨学生募集 (～9月末) ※ 医師1名に貸与決定 ③ 関連施設見学会 天候不良のため延期	△	望 (H23.9) ② 奨学生募集 (～9月末) ※ 医師1名に貸与決定 ③ 関連施設見学会 天候不良のため延期
	(4) 国民健康保険直営診療所の経営改善	① 職員研修の実施 ・看護師研修会を年1回以上開催する。 ・薬剤師による医薬品管理指導を年1回実施する。 ・診療報酬明細書点検指導を年1回実施する。 ② 経営改善計画書の作成(平成23年5月までに作成する。) ③ 連絡調整会議の開催(年4回以上開催する。)	○	① ・医薬品管指導業務 実施中 (H23.8～11) ・診療報酬明細書点検指導業務 実施中 (H23.10～H24.3) ・看護師研修会 日程調整中 ② 経営改善計画書作成 (H23.6) 上半期振り返り実施 (H23.10) ③ 連絡調整会議を3回実施済 (H23.4.5.9)	○	①・医薬品管指導業務 実施済 ※里・上甕・鹿島・手打・長浜診療所で実施 (H23.8.11～H23.10.21) ・診療報酬明細書点検指導業務 実施中 ※里・上甕・鹿島・手打・長浜診療所で実施 (H23.11.10～H24.3.30) ・看護師研修会開催済 ※12名参加 (H23.11.12) ○ ② 経営改善計画書作成 (H23.6) 上半期振り返り実施 (H23.10) 下半期及び年間振り返り実施予定 (H24.3) ○ ③ 連絡調整会議を4回実施済 (H23.4.5.9、H24.3)

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

医療保険事業の充実 【保険年金課】	(1) 医療給付費の適正化等	<ul style="list-style-type: none"> ① 従来の医療費通知に加え、柔道整復療養費の通知を実施 ② レセプト点検の外部委託 ③ ジェネリック医薬品差額通知 ④ 重複・多受診者への指導 ⑤ 医療費分析の実施 ⑥ 一部負担金減免規定の整備 	○ ○ ○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 11月発行分より(従来10月発行) ② 委託済み ③ 10月から実施 ④ 実施中 ⑤ 10月診療分を2月実施 ⑥ 7月1日施行済み 	○ ○ ○ ○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 11月発行分より実施済み(従来10月発行) ② 委託済み ③ 10月から実施済み ④ 実施済み ⑤ 10月診療分を2月実施 ⑥ 7月1日施行済み
	(2) 後期高齢者医療制度の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 制度の周知広報 ② 保健事業の実施 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 広報紙7月掲載 ② 単独事業10月から実施 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 広報紙7月掲載済み ② 単独事業10月から実施済み
	(3) 後期高齢者医療保険料の収納率向上 ・滞納繰越分の収納強化 (全体:98.84%以上(県内平均))	<ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者医療・介護給付の両グループが連携した徴収体制の確保 ② 収納対策課との連携 ③ 電話催促、臨戸訪問の実施 	△ △ ○	<ul style="list-style-type: none"> ①② 収納情報の共有ノウハウの習得 ③ 実施中 	○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ①② 収納情報の共有ノウハウの習得 ③ 実施済み
高齢者福祉の充実 【高齢・介護福祉課】	(1) 高齢者福祉計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者数等の推計 ② 現状・課題分析 ③ 目標値設定 	○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 推計済み ② 素案作成済み ③ 素案作成済み 	○ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 計画書登載済み ② 計画書登載済み ③ 計画書登載済み
	(2) 元気高齢者の健康づくり支援 ・はり・きゅう等利用券交付率: 22年度10.5%⇒23年度12.0% ・おでかけ支援券交付率: 22年度53.4%⇒23年度60.0%	<ul style="list-style-type: none"> ① 市広報紙によるPR ② 公共交通機関の拡大 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 4月広報済み ② コミュニティバスへ拡大 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 広報済み ② 実施済み
	(3) 家族介護者支援事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ① 支給要件の緩和 ・要介護4・5⇒要介護認定者 	○	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施済み 	○	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施済み
	(4) 高齢者福祉施設の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ① 甌島敬老園居室改修(6室) ② 下甌生活支援ハウス利活用策の検討 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 改修工事着手済み ② 介護保険施設転用検討中 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ① 居室の全室改修完了 ② 介護保険施設転用検討中(県と事前協議済み)

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

		③ 甌島敬老園指定管理代行による管理運営業務の支援 ・職員派遣 10名	○	③ 派遣中	○	③ 派遣中 (養護6名。特養4名)
安心して暮らせる地域福祉社会の構築 【障害・社会福祉課】	(1) 障害者自立支援事業の充実	① 事業の情報提供及びニーズに応じた支援の充実	○	① 計画どおり実施中	○	① 計画どおり実施中
	(2) 相談体制の充実	① 関係機関との連携及び指導 ・精神障害者相談員 5名配置	△	① 検討中	×	見直し検討中
	(3) 障害者自立支援協議会の充実	① 協議会、定例会の開催 ② 個別支援会議(随時)開催及び充実	○	① 計画どおり実施中	○	① 計画どおり実施中
			○	② 計画どおり実施中	○	② 計画どおり実施中
	(4) 障害者計画及び障害福祉計画の策定	① 意向調査の実施・分析 ② 策定委員会の開催 ③ 計画書作成	○ × ○	① 現状分析実施中 ② 平成24年度開催 ③ 障害福祉計画策定中	× × ○	① 平成24年度実施 ② 平成25年度開催予定 ③ 障害福祉計画策定済
(5) 災害時要援護者避難支援計画個別支援計画の作成	① 避難行動要支援者登録台帳の整備 ・モデル地域 5地域設定 ② 地域支援機関との連携・協力	○	① 5モデル地域を先行しながら全域の支援者登録台帳の整備中	○	① 全域の支援者登録台帳の整備中	
		○	② 民生委員・自治会等関係機関と連携し支援計画書の整備中	○	② 民生委員・自治会等関係機関と連携し支援計画書の整備中	
介護保険事業の充実 【高齢・介護福祉課】	(1) 第5期介護保険事業計画の策定	① 要介護認定者の推計 ② 提供サービス見込み量設定 ・在宅サービス ③ 介護保険料設定 ④ 地域包括ケアシステムの検討 ・24時間地域巡回・随時訪問サービス	○ ○ △	① 推計済み ② 素案作成済 ③ 保険料素案算定済み ④ ニーズ調査補正予算可決 調査委託準備中	○ ○ ○ ○	① 事業計画書登載済み ② 事業計画書登載済み ③ 保険料条例改正済み ④ ニーズ調査完了
	(2) 介護給付の適正化・認定の迅速化 ・申請から結果通知までの期間を33日以内に	① 介護給付適正化の主要5事業の実施 ② 認定調査の早期実施 ③ 主治医意見書の早期入手	○ ○ ○ ○	① 実施中 ② 実施中 ③ 実施中 ④ 実施中	○ △ ○	① 実施済み ② 調査委員実働日数減(産休・病休発生) ③ 実施済み

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

		④ 審査判定依頼の早期実施			△	④結果通知期間目標未達成。(2月末現在35.7日)
	(3) 要介護(要支援)認定事務の経費削減 ・平成22年度比10%減	① 制度改正による有効期間延長を活用し、審査件数削減。	○	① 実施中	○	①23年度の認定期間延長件数見込み1,800件 24年度の審査件数見込み(23年度比24%減)
	(4) 介護保険料の収納率向上 ・滞納繰越分の収納強化(22年度:98.5%以上)	① 保険年金課、収納対策課との連携 ② 電話催促、臨戸訪問の実施	× ○	① 未実施 ② 実施中	△	① ○ 滞納者の情報交換 × 合同訪問・徴収 ② 実施済み
	(5) 地域支援事業の効果的な運営支援	① 地域包括支援センター運営業務支援 ・職員派遣6名 ② 地域包括支援センター運営協議会の開催	○ ×	① 派遣中 ② 未実施	○ △	① 6名派遣済み ② 1回開催(例年は2回開催)
安心して暮らせる地域福祉社会の構築 【福祉課】	(1) 生活保護法に基づく自立の支援 ・保護者への求職相談等実施 250件	① 必要な生活水準の確保など援護を要する市民の生活維持と就労支援等による生活の自立支援	○	・保護者への就職相談及び面接支援件数:123件 ・就労による保護廃止件数:4件	○	・保護者への就職相談及び面接支援件数:201件 ・就労による保護廃止件数:13件
少子化対策・子育て支援の充実 【子育て支援課】	(1) 保育所待機児童の対策の推進	① 保育所の定員増のための施設整備の推進	○	増改築による80名の定員増を図るための工事着手	○	H24年度からの定員を130名増員し、待機児童の解消を図った。
	(2) 児童の健全育成	① 放課後児童クラブの整備・支援:15箇所 ② 指導員の資質向上	○	4月より15箇所運営指導員の研修実施中	○	市内15箇所運営指導員の研修実施中
	(3) ファミリーサポートセンターの充実	① 利用料金の改定と会員の増による活動の活性化	○	8月末活動実績で対前年比245%の増	○	2月末活動実績で対前年比331%の増
	(4) 国の施策による子ども手当等支援策の充実	① 国の動向による子育て支援策への対応	○	10月以降の新子ども手当制度への準備	○	新子ども手当への移行のための申請受付中。(申請率99.4%)

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

質の高い窓口サービスの提供等 【保険年金課】 【市民課】	(1) 相談事業の積極的な広報と相談体制の充実	① 国民年金の広報と相談体制の充実（年金事務所との連携） →年金相談所の開設（甑4支所）	○	① 広報紙6月掲載 年金相談所 甑島地域 2回開設（6・7・10・11月）	○	① 広報紙6月掲載 年金相談所 甑島地域 2回開設（6・7・10・11月、 里地域3月）
	(2) 入力ミスゼロ運動	① 入力後の再度確認	○	確認漏れがある時がある。	○	確認漏れがある時がある。
	(3) 住民データの有効活用（申請書自動作成）	② 基幹系システム再構築 PT での協議・検討（H23年度）	△	関係課協議中	○	H24.8月からの総合支援窓口での対応とする。
市民にやさしい相談体制 【市民課】	(1) だれでも気軽に相談できる体制の構築	① 市民への情報提供、関係機関との連携、研修への参加（説明責任）	○	広報紙を通じるなどして無料相談会や研修会の周知を行っている。	○	毎回、広報紙を通して実施するとともに、研修会への参加を積極的に行っている。
市民への接遇・対応の向上 【市民課】	(1) 親切・丁寧・迅速な対応	① 研修への積極的な参加 ② G内での研修実施（説明責任） 月1回以上	△	月1回できていない場合がある。	○	各種研修会へは参加している。G内研修については、回数は少ないが実施している。
	(2) 待たせない窓口対応	① 迷っている市民への声かけ運動	○	概ねできている。	○	概ねできている。
環境の保全 【環境課】	(1) ラムサール条約登録湿地の蘭牟田池の保全	① 水質・底質等調査の実施（継続） ② 外来魚リリース禁止の啓発、回収事業の実施（継続） ③ 外来魚駆除体制の確立 ④ ビオトープ維持管理	○ ○ △ ×	① 環境調査発注済 ② 回収業務発注済 啓発用回収袋設置済 ③ 今後保全連絡会で検討 ④ 委託未発注	○ ○ △ ○	①環境調査業務委託実施済（水質、底質、気象等） ②外来魚回収業務委託実施済。 ・啓発用回収袋の設置 △ ③今後、いむた池愛好会等地元団体と協議、検討の必要あり。 ○ ④ビオトープ管理業務委託実施済み

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	(2) 環境月間、地球温暖化防止月間を通じた、環境保全、地球温暖化防止の取組みの推進	① 広報紙トピックスを利用し、6月（環境月間）、12月（地球温暖化防止月間）に、環境保全、地球温暖化防止の啓発記事を掲載する。	○	① 環境月間広報済 地球温暖化防止月間広報は12月10日号に掲載予定 6月には節電対策のための広報を実施	○	①地球温暖化防止月間広報済 併せて、冬場の節電についても掲載。
	(3) 環境美化活動の推進	① 環境美化推進員設置と連携 ② 広報及びパトロールの実施 ③ 快適環境づくり補助金の周知 ④ 地球にやさしい環境整備補助金の周知 ⑤ 衛生自治団体連合会との連携による美化活動の支援	△ ○ ○ ○ ○	① 平成23年4月1日に美化推進員任命。本年度1年目。連携の確認 ② 広報薩摩川内5月25日号に掲載済。5月30日から6月3日の1週間、環境美化推進員と市職員合同による不法投棄パトロールを実施した。 ③ 4月24日の自治会運営説明会で周知 ④ 広報誌掲載2回実施 ⑤ クリーン作戦及びボランティア袋の配布や清掃ボランティア活動補助金の拠出等を実施	○ ○ ○	①平成23年5月と平成24年2月に研修会を開催し、美化推進員との連携を図った。 ②広報薩摩川内5月25日号に掲載済。5月30日から6月3日の1週間、環境美化推進員と市職員合同による不法投棄パトロールを実施した。 ⑤ クリーン作戦及びボランティア袋の配布や清掃ボランティア活動補助金を拠出してもらい、市民に活用されている。
ごみ減量化・リサイクルの推進 【環境課】	(1) ごみ分別の徹底	① 広報紙・リサイクル研修会等によるごみ分別の周知 ② リサイクル推進員を配置し分別の指導・周知 ③ 自治会未加入者対策として公設ステーションでの指導・周知	○ ○ ○	① 衛自連だより7月号でごみ分別の周知 ② 5月20日から6月29日にかけて研修会を実施 ③ シルバー人材センターに委託指導を実施	○ ○ ○	① 衛自連だより7月号、2月号でごみ分別や環境マナーについて掲載し周知を行った。 ② 5月20日から6月29日にかけて研修会を実施 ③ シルバー人材センター

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

				に委託指導を実施		
施設の整備と健全な稼働 【環境課】 【環境施設整備室】 【川内クリーンセンター】 【川内環境センター】	(1) 汚泥再生処理センターの整備	① 工事の施工管理 ② 各種届出の申請 ③ 地元要望事業の実施	○	① 事業進捗率93% ② 申請手続きおおむね終了 ③ 設計委託完了	○	① 3月31日で施設の引渡し完了 ② 各種申請完了 ③ 地元要望事業完了
	(2) 施設の健全な稼働	① 定期点検等による施設の適正な能力の確保	○	各施設・設備について、計画的に点検補修を実施し、施設の適正な能力の確保に努めている。	○	各施設・設備について、計画的に点検補修を実施し、施設の適正な能力の確保に努めた。
	(3) 最終処分場の整備	① 平成27 供用開始に向けた新たな最終処分場整備について実計で検討する。	△	毎年実施計画に要望しているが、先送りになっている状況である。今回(H24～26年度)も計画	△	現在の最終処分場の延命化とあわせ新たな処分場整備を検討する。
⑦年度中間総括	① 概ね計画どおりに進捗している。 ② 計画より遅れている事業(△)については、中間総括時点の数値としてはほぼ予定どおりであるといえる。今回の中間総括の検証を踏まえ、今後の取組を強化したい。 ③ 未実施分(×)については、下半期に予定しているものもあるが、年度末の計画達成に向けて、速やかに取り組みたい。					
⑨年度末総括	① 概ね計画どおりに達成したといえる。 ② 『△』、『×』の項目については、諸事情により繰り延べたり、目標を達成できなかったものがほとんどであり、この結果を踏まえて、平成24年度に向けて対応策や改善策を講じていかなければならない。					